

ル 1 個、生分解性ボトル 100 個投入している。放流試験を行った河川の位置を図 5.4-27 に示す。また、計算に使用した GPV の地上の風を図 5.4-28 に示す。

アルゴスボトルの計算結果を図 5.4-29 に、携帯ボトルの計算結果を図 5.4-30 に、生分解性ボトルの計算結果を図 5.4-31 に示す。

表 5.4-9 放流試験の概要

番号	河川名	放流日	放流時刻	緯度	経度	風向	風速	備考
1	木曾川	平成20年1月7日	06:40~06:49	35-01-56.9	136-44-22.6	北北東	2.1m/s	右岸河口部より放流
2	鈴鹿川	平成20年1月7日	07:50~08:05	34-55-51.4	136-38-50.0	calm	0.4m/s以下	右岸河口部より放流
3	中の川	平成20年1月7日	09:10~09:15	34-48-13.6	136-34-14.0	北北西	1.2m/s	右岸河口部より放流
4	安濃川	平成20年1月7日	06:45~07:00	34-43-46.9	136-31-46.0	西	0.4m/s以下	右岸河口部より放流
5	櫛田川	平成20年1月7日	08:05~08:15	34-36-13.6	136-34-09.8	南東	0.4m/s以下	左岸河口部より放流
6	宮川	平成20年1月7日	10:00~10:15	34-32-23.0	136-43-24.0	西	5m/s	左岸河口部より放流

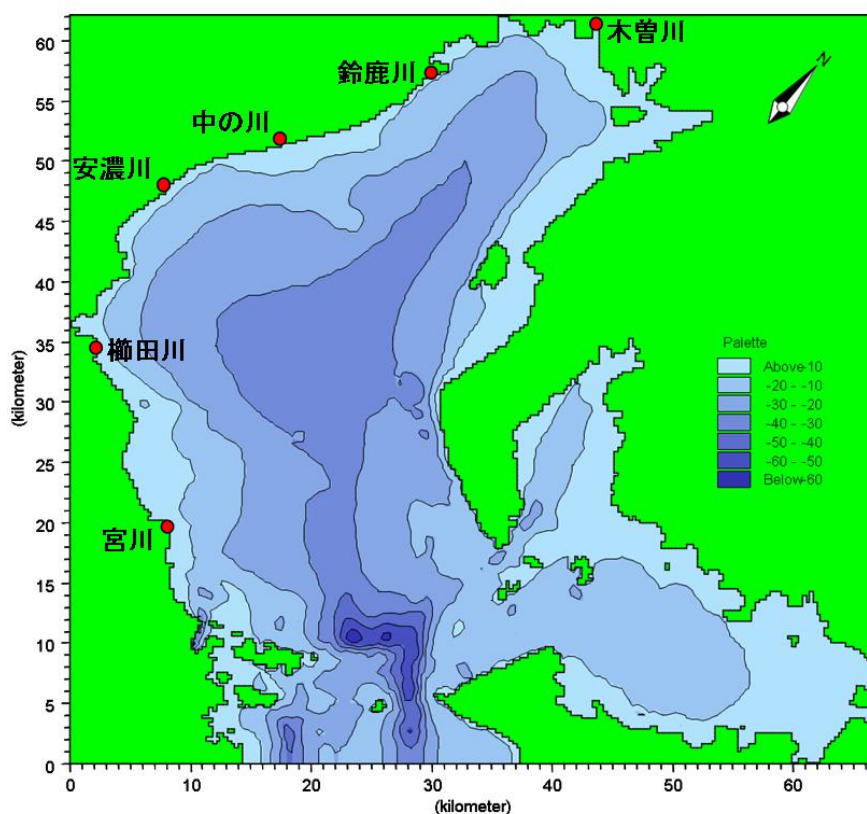


図 5.4-27 放流地点の位置図

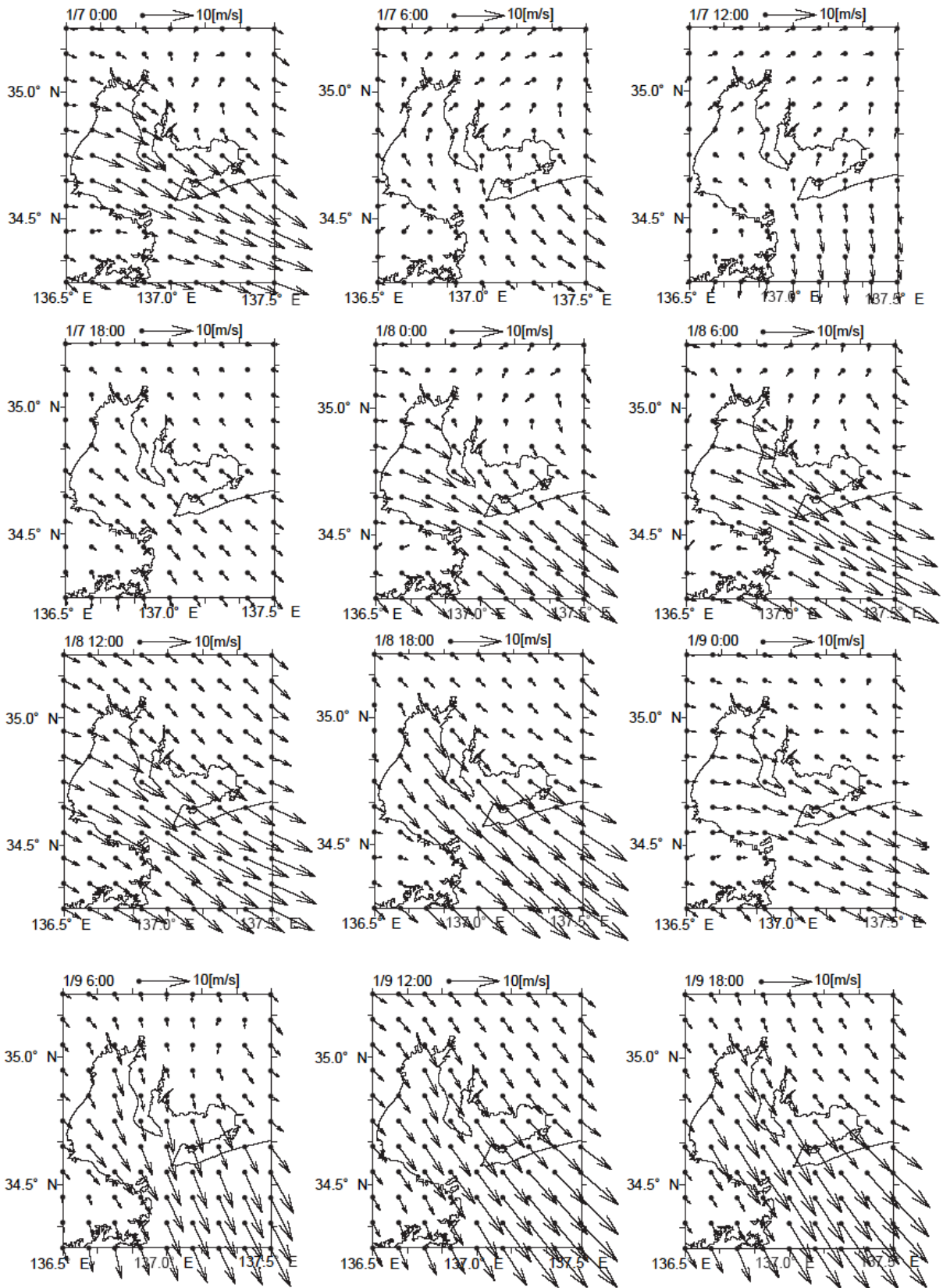


図 5.4-28(1) 伊勢湾の風の分布の時間変化

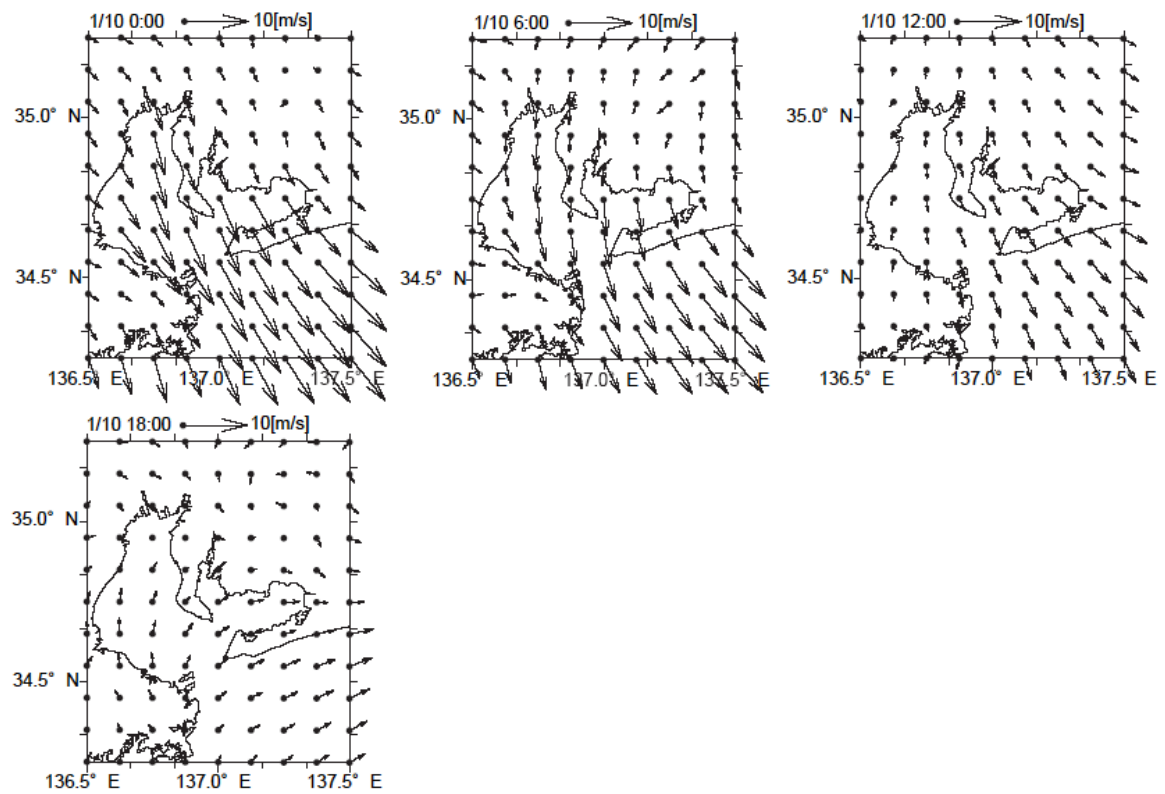


図 5.4-28 (2) 伊勢湾の風の分布の時間変化

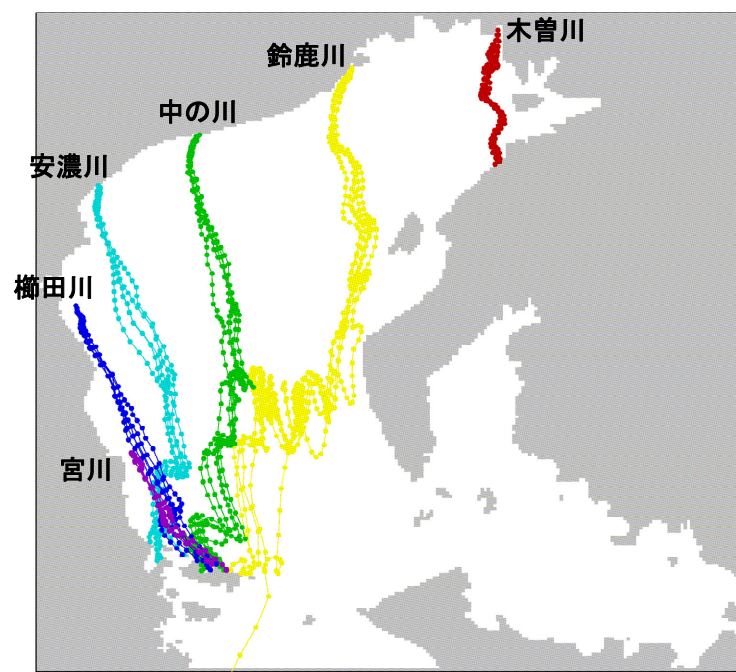


図 5.4-29 アルゴスポトルを対象とした漂流経路の計算結果